

1 はじめに

「しずく(ST)」と「マメしずく(暫定SS)」の水中姿勢と沈下速度が、市販のものとは比べてどうかを調べてみた。

2 ルアーの状況

モカSR(SS)、モカ ラトル SR(SS)、モカDR(SS)

ベリーフックを外してある。ベリーフックのリングは外していない。

ちびパニクラは、ベリーフックを外してある。ベリーフックのリングは外していない。

フックを外すと浮いてくるので、チューニングシンカーが貼ってある。

チューニングシンカー φ5mm 0.09g または φ4mm 0.06g

φ5mm0.09gが貼ってあるのは、φ4mm0.06gでは浮いてくるため

3 水中姿勢

モカSR(SS)



モカラトルSR(SS)



モカDR(SS)



プチモカSR(SS)



ちびパニクラDR-SS



しずくST



マメしずく 暫定SS



写真右は不合格により廃棄

4 沈下速度

○沈下速度の順位は次表の通り。下に行くほど遅い。

すなわち、しずくSTが一番速く、プチモカが一番遅い。

○3種類のモカには、若干の差がある。プチモカは明らかに遅い。

○ちびパニクラは、プチモカと同程度、または、それ以上に沈下速度が遅い

	しずくST
モカトルSR(SS) モカDR(SS) モカSR(SS)	マメしずく(暫定SS:2021/01/20使用中のもの)
プチモカSR(SS)	ちびパニクラDR-SS 黄緑・桃、エンドパンプキン ちびパニクラDR-SS こぶ茶、ショボクレおこし、タッキーブラウン



タッキーブラウン、こぶ茶(グロー)にシンカー0.09gが貼ってある。他は0.06gである。

5 おわりに

「しずくSS」も「マメしずくSS」もプチモカ程度の速さで沈むように調整したい。

ちびパニクラはDRであることから、深いところを攻めるには、カウントで待つより、巻いて沈めた方が速いと思う。

